

公益財団法人青井奨学会 平成29年度事業計画

■ 基本方針

1. 『公益財団法人』として公明正大な業務運営に努め、より奨学生のお役に立つ「奨学金給付事業」及び「交流支援事業」を目指し、独自性を持った活動を継続します。
2. 奨学金給付事業の柱である「高校3年時予約型・大学給付奨学金制度」及び「高校給付奨学金制度」を中心に奨学生採用数拡大に向けた施策を推進します。
3. 当財団の基本理念である『社会に有為な人材育成に寄与する』をめざし、経済的支援だけでなく現役奨学生とOBも含めた「交流支援事業」も拡充します。

■ 事業計画の概要と予算計画

1. 奨学金給付事業

- (1) 昨年度に選考内定した高校3年生で、指定大学に合格した学生を平成29年度の新規大学奨学生として採用し、入学一時金30万円、奨学金として月額5万円を給付します。
- (2) 新規採用者数の上限は、大学生37名、高校生15名(奨学金月額2万円給付)とします。
- (3) 現役継続奨学生については、進級確認後、昨年度同額の奨学金を継続給付します。
- (4) 今年度の奨学金給付総額は、下表の通り、最大で7,822万円を予定しています。

(単位:万円)

平成 28年度	継続者		新規採用者		合 計	
	人員	奨学金	人員	奨学金	人員	奨学金
大学生	62	3,720	37	3,330	99	7,050
高校生	18	432	15	90	33	522
合 計	80	4,152	52	3,420	132	7,572

- (5) 「青井交換留学奨学金賞(Aoi Global Research Award)」は、英国ケンブリッジ大学と慶応義塾大学、京都大学の大学院生5名に給付を予定しています。(予算250万円)

2. 交流支援事業

- (1) 新規採用大学奨学生ガイダンス (予算 45万円)
当財団設立の趣旨、奨学生としての遵守事項の理解と奨学生同志の交流を深めます。
- (2) 奨学生集会・青井奨学会同窓会 (予算 150万円)
奨学生集会は、東京都(10月予定)並びに富山県(7月予定)で開催します。
同窓会は東京で開催予定の奨学生集会と同会場において同時開催とします。
理事長講話と奨学生・OB間の交流を通じ、奨学生、OBの成長をサポートします。
- (3) 奨学会報の発行、ホームページ更新 (予算 250万円)
年2回(7, 12月) 各1,400部を発行し、奨学生、同窓生及び関係者に配布します。
当財団 ホームページの拡充を進め、最新情報や公開情報の発信力を高めます。
- (4) 奨学生及びOBの参画による「交流支援事業」の拡充
ガイダンス、学生集会、会報・ホームページ等の企画・運営への奨学生及びOBの積極的参画で、奨学生への情報提供の充実、成長促進を進めます。